

平成30年度 第3学年 英語活動 年間指導計画

白岡市立南小学校

・「指導で扱うページ例」をすべて扱う必要はありません。・教材にない言語活動を取り入れることも可能です。

・配当時数は「HF」「新教材」の各単元に予め配当された時数。実施時数は「移行措置」の時数に合わせて調整した時数(実際に実施する時数)。

使用教材	単元	実施時数	タイトル・題材	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動例	授業で扱うページ例	配当時数
Let's try! 1	1	2	Hello! あいさつをして友達になろう	Hello. Hi. I'm (Hinata). Goodbye. See you.	挨拶 (hello, hi, goodbye, see you), friends, I, am,	【コ】進んで、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。 【慣】挨拶の言い方に慣れ親しむ。 【気】様々な挨拶の仕方があることに気付く。 ※児童が初めて外国語に出会うことから、評価結果を記録しないが、目標に向けての指導は行う。	・映像資料を視聴し、世界の様々な挨拶の言い方を知る。 ・世界には様々な言語があることを知り、自分の名前を言って挨拶をする。 ※本単元は、これ以降の時間でも丁寧に名前を言って挨拶をする活動を適宜行う。	【Let's try! 1】U1 全ページ	2
Let's try! 1	2	2	How are you? ごきげんいかが?	How are you? I'm happy.	how, are, 状態・気持ち (fine, happy, good, sleepy, hungry,tired, sad, great)	【コ】進んで、表情やジェスチャーを付けて挨拶をしようとする。 【慣】感情や状態を表す語や表現に慣れ親しむ。 【気】表情やジェスチャーの大切さとともに表す意味の違いに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの描く虹の絵を見て違いに気付く。 ・友達の好き嫌いを予想してインタビューする。 ・自分の好きなものを言って自己紹介をする。	【Let's try! 1】U2 全ページ	2
Let's try! 1	3	4	How many? 数えてあそぼう	How many (apples)? Ten (apples). Yes. That's right. No. Sorry	many, 数 (1-20), 身の回りの物 (marble, ball, pencil, eraser,ruler, crayon), 果物・野菜 (apple, strawberry, tomato), 形(circle, triangle, cross), stroke, yes, no, sorry, that, is, right	【コ】相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 【気】日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気付く。	・身の回りの物の数や、好きな漢字の画数を尋ねたり答えたりして伝え合う。	【Let's try! 1】U3 全ページ	4
Let's try! 1	4	4	I like blue. 好きなものをつたえよう	I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).	like, do, don't, 色 (red, blue, green, yellow, pink, black,white, orange, purple, brown), ス ポーツ (soccer, baseball,basketball, dodgeball, swimming), 飲食物 (ice cream,pudding, milk, orange juice), 果物・野菜 (onion, greenpepper, cucumber, carrot), rainbow	【コ】進んで、自分の好みを尋ねたり答えたりして伝えようとする。 【慣】色の言い方や、好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】多様な考え方があることや、外来語を通して音声やリズムなどについて日本語と英語の違いに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの描く虹の絵を見て違いに気付く。 ・友達の好き嫌いを予想してインタビューする。 ・自分の好きなものを言って自己紹介をする。	【Let's try! 1】U4 全ページ	4
Let's try! 1	5	4	What do you like? 何が好き?	What do you like? I like (tennis). What (sport) do you like? I like (soccer).	what, color, スポーツ (sport, volleyball, tabletennis), 飲食物(food, hamburger, pizza, spaghetti, steak, salad, cake,noodle, egg, rice ball, jam), 果物・野菜 (fruit, orange, grape, pineapple, peach, melon, banana, kiwi fruit, lemon)	【コ】相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】身の回りの物などの 日本語と英語の音声の違いに気付く。	・どのような物が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。	【Let's try! 1】U5 全ページ	4
Let's try! 1	6	4	ALPHABET アルファベットとなかよし	(Card 'A'), please. Here you are. Thank you. You're welcome.	大文字 (A-Z), card, alphabet, please, here, thank, welcome, 数 (21-30, 0), book, drum, fish, gorilla, hat, ink,jet, king, monkey, notebook, pig, queen, rabbit, sun, tree,umbrella, violin, watch, box, yacht	【コ】進んで、自分の姓名の頭文字を伝え合おうとする。 【慣】活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の大文字で表されているものがあることに気付く。	・映像資料を視聴し、大文字の様々な表示を見て何を表しているかを考える。 ・児童用テキスト誌面から大文字を探す。 ・自分の姓名の頭文字を伝え合う。	【Let's try! 1】U6 全ページ	4
Let's try! 1	7	5	This is for you. カードをおくろう	What do you want? (A star), please. Here you are. This is for you. Thank you. You're welcome.	this, a, for, 状態・気持ち (big, small), 形 (square, rectangle,heart, star, diamond), bus, flower, 動物 (dog, cat, panda,mouse, bear)	【コ】欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 【コ】相手に伝わるように工夫しながら、欲しいものを紹介しようとする。 【慣】形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音声の違いに気付く。	・プレゼントするカードを作るために、欲しい色や形を尋ねたり答えたりする。 ・作成したカードを見せて紹介する。	【Let's try! 1】U7 全ページ	5
Let's try! 1	8	5	What's this? これなあに?	What's this? Hint, please. It's (fruit). It's (green). It's (a melon). That's right.	it, hint, 動物 (elephant, tiger, owl, raccoon dog), 昆虫(dragonfly, grasshopper, spider, moth), nest	【コ】相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。 【慣】身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。	・身の回りの物に関するクイズを作って、相手に伝える目的をもって動作を交えながら尋ねたり答えたりする。 ※クイズを通して2往復以上のやり取りを経験する。	【Let's try! 1】U8 全ページ	5
Let's try! 1	9	5	Who are you? ～"In the Autumn Forest"～ きみはだれ?	Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I? Hint, please.	who, 動物 (cow, dragon, snake, horse, sheep, chicken, wildboar), 状態・気持ち (long, shiny, scary, round, furry), 身体の一部 (head, eyes, ears, nose, mouth, shoulders, knees, toes),not	【コ】絵本などの短い話をおおよその内容を理解しようと聞くとともに、相手に伝わるように台詞をまねて言おうとする。 【慣】誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付く。	・絵本の読み聞かせを聞いて、身の回りの物に関する簡単な語句や基本的な表現とそれを表すイラストなどを結び付ける。 ・まとまりのある話を聞いて、おおよその内容を理解する。	【Let's try! 1】U9 全ページ	5